

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

## 腓腫瘍の治療経過中に伴う分子サブタイプの変化の解明と、至適治療法の開拓に関する研究

### 1. 研究の対象

2015年1月1日から2024年6月24日までにおいて、当院で腓腫瘍の検体を採取され、治療を受けられた方

### 2. 研究実施期間

2024年6月25日 から 2030年3月31日 まで

### 3. 研究目的・方法

目的 腓腫瘍治療中の患者様の臨床経過上に採取された腫瘍組織を調べさせていただくことで腫瘍分子サブタイプを逐次確認しその変化のメカニズムについて解明します。またその分子学的情報と実臨床での診療情報を統合解析することで、腓腫瘍における各分子サブタイプごとの最適な治療法を導き出すことを目的としています。

方法（試料を利用する場合）この研究に使用する試料として、臨床経過上に取得される項目4に記載する腫瘍組織や診療情報等を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います

#### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：生検および手術で採取された膵腫瘍
- ・ 診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、検査結果（血液検査、画像、心電図）、腫瘍の再発日や患者さんの生存確認日などの予後

#### 5. 研究組織

上記の試料・情報を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

主な提供方法：直接手渡し、郵送・宅配、電子的配信、のいずれか

共同研究機関および研究責任者名

富山大学附属病院 病理診断学 平林健一

#### 6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

#### 7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121、内線：5454）

研究責任者 消化器外科 永 滋教

問い合わせ担当者 消化器外科 永 滋教